

**この雑草が
作物だったら、
毎年大豊作なのに。**

スズメノ
テツポウ

はザクサ液剤で、しっかり防除!!

秋の
雑草に!!

非選択性茎葉処理除草剤

ザクサ
液剤

越年生のスズメノテッポウは 早めの除草がお勧めです!!

酷暑・大雨など、例年にない異常気象に見舞われた夏が過ぎ、ようやく収穫を終え一区切りついたところではないでしょうか。そんな時期にも、雑草は来年に向けて成長の準備を進めています。

麦作場面での発生が目立つスズメノカタビラは、代表的な越年生雑草です。

近年、スズメノテッポウの中には既存の除草剤に抵抗性を示す個体が出現しており、このことが防除を困難にしています。そのため、非選択性の茎葉処理除草剤の使用が有効とされています。発生初期に当たるこの時期に、ザクサ液剤でしっかり除草して来年の憂いを取り除きましょう。

防除の ポイント

- ザクサ液剤200倍液を株全体にしっかりと散布しましょう。
- 発生直後の秋の防除がより効果的です。

■ スズメノテッポウ(ザクサ200倍での除草効果)



散布前



散布7日後



散布14日後



散布21日後

● スズメノテッポウ

- イネ科の越年草で冬から春の畑地、水田、道ばたや空き地などに群生する雑草です。
- 発生量も多く、スズメノカタビラと共に春のイネ科雑草の代表的な害草の一つです。
- 秋に発生し、線形の細い葉を出して越冬します。3~5月に茎は茎先に円柱状の花穂を出し、その高さは20~40cmになります。葉は細長く線形で先は尖っていて、葉鞘は平滑、無毛で茎を包んでいます。花穂には目立つ黄褐色の葯が付きまします。

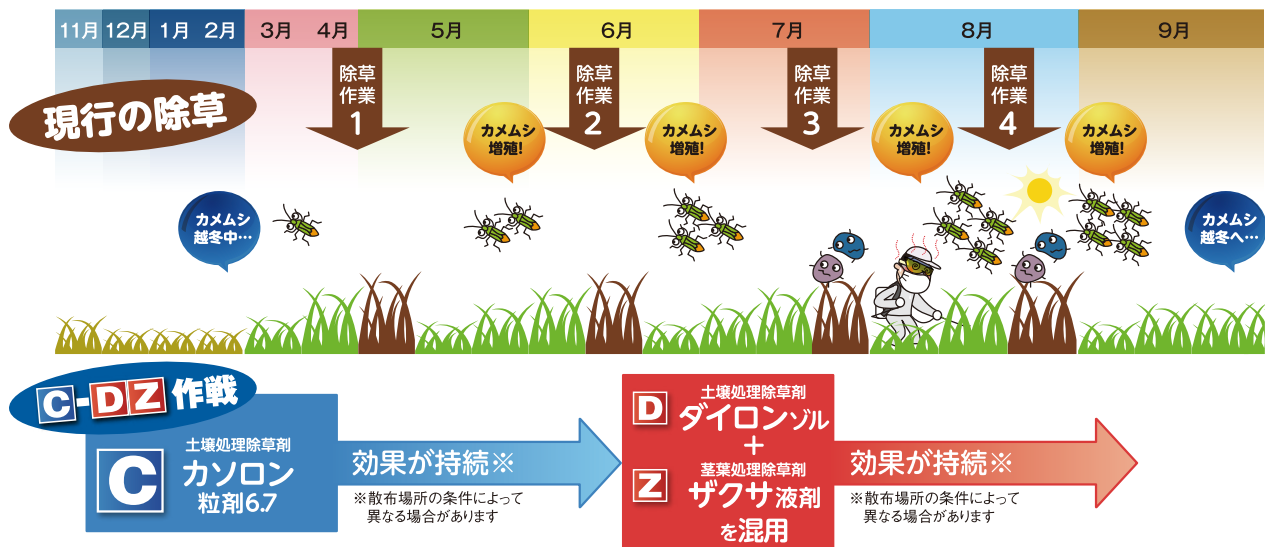


水田畦畔の雑草防除は「C-DZ作戦」で除草作業を省力化!!

水田畦畔の草刈作業は重労働であるため、除草剤による防除管理が増えてきていますが、それには通常年4回程度の薬剤散布が必要となります。それを省力化する除草体系がC-DZ作戦です。C-DZ作戦は、除草回数を削減するとともに、カメムシの住みかである雑草の発生を長期間抑えることでカメムシの発生を減らすことが期待できます。

C-DZ作戦で除草回数を削減し、カメムシの発生を抑制

C-DZ作戦では土壌処理除草剤と茎葉処理除草剤を組み合わせることにより、たった2回の除草作業でカメムシの住めないキレイな畦畔を維持します。



カメムシの増殖地を作りません!

除草のコスト削減にも貢献

C-DZ作戦は、従来4回行われていた除草作業と比べ、約3割のコスト削減となります。(従来3回の除草作業の場合は約1割のコスト削減となります。)

店頭販売で効き目をアピール! JAさが白石地区で “ザクサ液剤”売れてます!!

JAさが白石地区 経済部 JAグリーン
店長 東嶋 謙一郎さん

JAさが白石地区は、米麦・野菜・果実・畜産など農業が盛んな地域。特に、佐賀しろいし産を代表するタマネギ・レンコン・イチゴは有名です。地区内には9支所あり、指導・販売・購買・金融・共済の各担当を配置して出向く体制に力を入れ、農家をサポート。また、販売店舗においても指導員を配置して、生育状況に適した指導体制と供給体制を確立。農家満足度向上に努めています。



取材
協力

JAさが白石地区 中央支所

〒849-1105 佐賀県杵島郡白石町大字遠江183-1
TEL 0952-84-5111



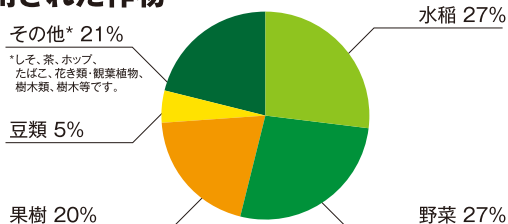
ザクサでニッポンの農業 応援キャンペーン 2014

ご応募ありがとうございました!!

本年2月から9月末日にかけて
キャンペーン2014を実施。
多くの皆様にご応募を頂きました。
6月までに応募頂いた方へ
お答えいただいたアンケート
結果を集計致しました。

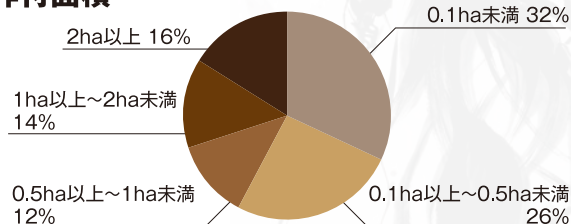


使用された作物



水稲、野菜、果樹等幅広い作物に使用されていました。

作付面積



小規模~大規模農家の方々に面積に関係なく使用されていました。

皆様より様々な
ご意見・ご感想を
頂きました。
多くの回答を
頂いたものを
ご紹介致します。

スギナ、ツクサに
よく効いた!

早く枯れて
長く抑えた!

効果がよかったので、
また使いたい!

昨年より使用して
効果が期待できる!

キャンペーンのご応募ありがとうございました。
これからもザクサ液剤は皆様のお役に立つ除草剤として研究開発に取り組んでまいります。